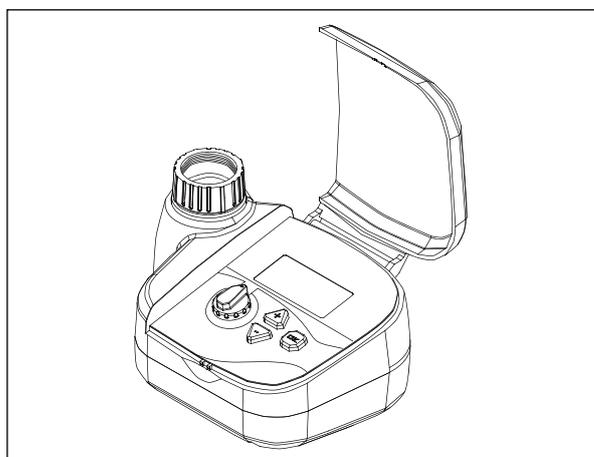


C10SBD001GR / C10SBD001GY / C10SBD001BR  
 C10SBD001GR-R / C10SBD001GY-R / C10SBD001BR-R  
 C10SBD101GR / C10SBD101GY / C10SBD101BR  
 C10SBD101GR-R / C10SBD101GY-R / C10SBD101BR-R



## AquaS アクアス

この度は「AquaS：アクアス」をご購入頂きありがとうございます。  
 ご使用の前に本書をよく読み、注意事項を守りご使用下さい。  
 また、本書は大切に保管しておいて下さい。  
 万一不具合、不明な点がございましたら、下記までお問合せ下さい。



### —— 目次 ——

|   |         |        |
|---|---------|--------|
| 1 | ご使用の前に  | 2 ページ  |
| 2 | 各部の名称   | 4 ページ  |
| 3 | 取り付け    | 5 ページ  |
| 4 | 操作方法    | 11 ページ |
| 5 | よくあるQ&A | 22 ページ |

### 日常ご使用して頂くお客様へ



- ◆冬季に凍結の恐れがある場合は、蛇口接続部分を外して、本体内に残っている水を抜いて室内にて保管して下さい。【水抜き手順は20ページを参照下さい。】
- ◆コントローラーの乾電池【9Vアルカリ電池】は1年に1度は必ず交換して下さい。動作不良の原因になります。
- ◆機械設備の為、正しい使用方法及び状態でも故障する可能性があります。万一故障した場合、使用製品以外の損害が発生する事もありますので、設定通りに作動しているか、水の出具合に漏水等の異常は無いか、散水箇所の植栽等に大きな変化は無いか必ず日常点検を実施して下さい。

### 取付工事担当者様へ



- ◆本製品の設置には別途「9Vアルカリ電池」をご用意下さい。  
【マンガン電池は使用出来ません。】
- ◆配送時の衝撃等で電磁弁が開いている場合があります。お手数ですが【18ページ】を参考に復旧して下さい。
- ◆この説明書と製品保証書は、工事完了後は必ず管理者様、施主様（日常操作可能な方）にお渡し下さい。お手数をお掛けして申し訳ございませんが、よろしくお願い致します。

## グローベン株式会社

URL <http://www.globen.co.jp>  
 Email [info@globen.co.jp](mailto:info@globen.co.jp)

|       |   |        |  |
|-------|---|--------|--|
| 本社(営) | 〒455-0025 名古屋市港区本星崎町字南3998-31<br>TEL 052-829-0800 FAX 052-829-0801          | 関西(営)  | 〒666-0016 兵庫県川西市中央町18-26<br>TEL 072-755-8075 FAX 072-755-8077      |
| 関東(営) | 〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町1-6-13<br>KHビル1階<br>TEL 03-5829-9511 FAX 03-5829-9523 | 商品センター | 〒455-0025 名古屋市港区本星崎町字南3998-31<br>TEL 052-619-6788 FAX 052-619-6786 |

コントローラー設置日: 年 月 日

# 1. ご使用の前に

## 取扱説明書に記載する表示について

本書には安全に関する重大な内容を表記してあります。  
表示と意味は以下のようになっております。



### 警告

警告事項を守らない場合には死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。

- 本製品は自動散水制御専用の機器です。違う目的に使用したり、改造しないで下さい。
- 電池切れによる停止や誤作動などの原因で、使用製品以外に深刻な損害の出る事があります。必ず日常点検を行い、電池切れや誤作動がないか確認して下さい。
- 本製品を使用する場合は水道水をご使用下さい。汲み上げた水の場合は機器に不具合や誤作動が生じる事があります。
- 冬季など凍結により内部電磁弁が破損する恐れがあります。取り外して電磁弁内の水抜きを行って下さい。【手順は20ページを参照下さい。】



### 注意

注意事項を守らない場合には、怪我をしたり、製品が損傷する場合があります。

- 散水機器の使用は上水道もしくは、清水を必ず使用して下さい、井戸水、雨水などの場合には十分にろ過を行ってから使用して下さい。ろ過が不十分の場合には機器の動作不良の原因になります。
- 散水機器を使用しての薬剤散布は行わないで下さい。
- 散水機器のフィルター、本体の汚れは必要に応じて水で洗浄して下さい。溶剤、薬品は使用しないで下さい。
- 付属の専用簡易保護カバーは凍結を完全に防止する物ではありません。
- 凍結時、または凍結が予想される場合には使用を中止して、蛇口から取り外し水抜きを行って下さい。【手順は20ページを参照下さい。】
- センサーは当社指定の物をご使用下さい。
- グローベン自動散水システムは散水機器に適した範囲の水圧でご使用下さい。水圧が基準範囲外の場合散水が機能しなかったり、機器が破損する場合があります。水圧が高い場合は給水側で水圧調整を行うか専用の減圧弁をご使用下さい。適切な水圧については下記をご参照下さい。

#### 使用水圧

ドリップチューブ、簡易ポイントタイプ: 150~300kPa

※コントローラー本体の作動水圧は150kPa~500kPaです。

- グローベン自動散水システムは散水を補助するものです。使用中に植物等に被害が生じても、当社は責任を負いかねますので予めご了承頂く様お願い申し上げます。
- 設置の際には以下の場所を避けて下さい。機器が誤作動する場合があります。
  - 高周波ノイズ・電界・磁界の強い場所
  - 振動や衝撃の発生する場所
  - 湿気や粉塵、腐食性ガス（アンモニア、亜硫酸等）のある場所
- コントローラー設定後は必ず上部カバーを閉めて下さい。カバーが空いた状態で雨水などが侵入するとコントローラーが故障する恐れがあります。

## 製品保証について

本製品の製品保証については、製品出荷時に添付してある保証書をご参照下さい。

# 梱包内容



・電池が別途必要です

機種によって梱包内容が異なります。お手数ですが、設置前にご確認下さい。

## 立水栓用

C10SBD001GR / C10SBD001GY / C10SBD001BR

### ●アクアス本体

●ネジロ金 ●ホースコネクター ●16mmクイックメイルアダプター ●樹脂ブッシング ●蛇口アダプター ●簡易保護カバー



以上各1個：すべてパッケージ内に同梱されています。

## 散水栓用追加オプション

C10SBD101GR / C10SBD101GY / C10SBD101BR

### ●アクアス本体

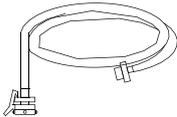
●ネジロ金 ●ホースコネクター ●16mmクイックメイルアダプター ●簡易保護カバー



各1個

●印の物はパッケージ内に同梱。  
※印の物は別梱包です。

※耐圧ホース



※両オスニップル



※壁面固定ブラケット



※取付用ビス：4本

(ブラケット固定用×2、壁面固定用×2)

注：壁面に合わない場合は別途ご用意下さい。

## レインセンサー追加オプション

立水栓用：C10SBD001GR-R / C10SBD001GY-R / C10SBD001BR-R  
散水栓用：C10SBD101GR-R / C10SBD101GY-R / C10SBD101BR-R

レインセンサーにアクアス専用の加工をしてあります。  
一度取り付けると外せなくなりますので、ご注意下さい。

・専用レインセンサー×1  
・専用ステー×1（立水栓用、散水栓用で形状が異なります。）  
・取付用ビス×2

## 追加用減圧弁

C10SBC110

蛇口の水圧が300 kPaを超える場合に追加で取り付けするのをお勧めしています。水圧が高過ぎると、ドリップチューブや簡易ポイント散水の差込接続部が外れたり水が漏れる恐れがあります。

# 商品仕様

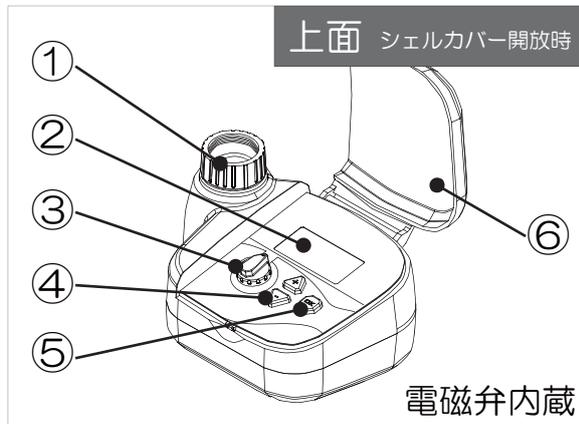
|           |   |
|-----------|---|
| サイズ(本体のみ) | H118×W144×D114<br>(単位：mm)   |
| 重量(本体のみ)  | 380g (電池を入れた場合 425g)  |
| 電源        | 9V形電池 1本使用【別売】<br>アルカリ電池使用 電池寿命 約1年<br>【マンガン電池、使用中の電池は使用しないで下さい。】 |
| 設定時間      | 1分 ～99分   |
| 設定回数      | 1回～2回   |
| 設定曜日      | 曜日指定可能  |
| 給水接続口径    | 20A(電磁弁)<br>入：20Aメネジ/水栓コネクター(付属)<br>出：20Aオネジ/16mmクイックメイルアダプター(付属) |

## 2.

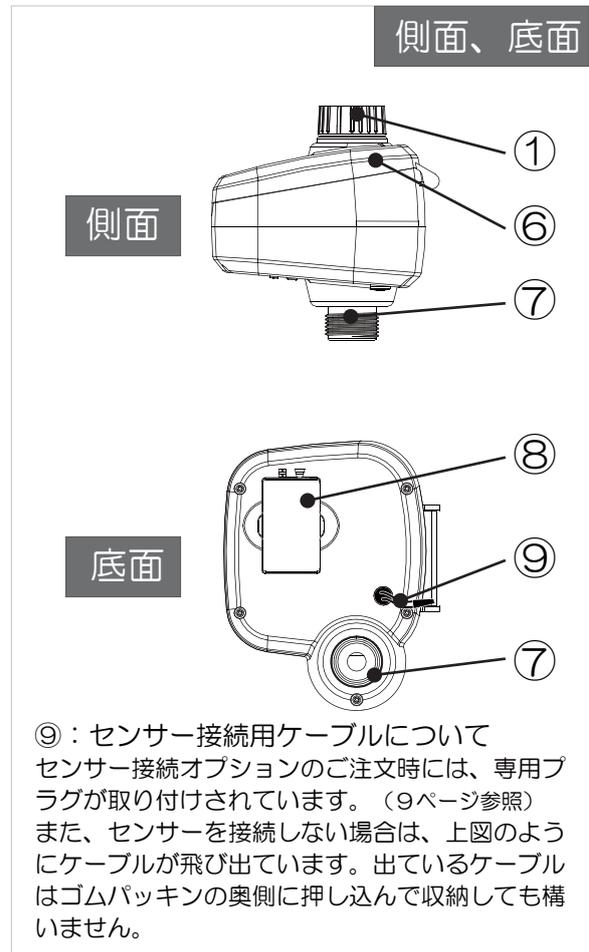
## 各部の名称

## 本体各部

※図は立水栓用



- ①入水口(20Aメネジ)
- ②液晶画面(下部参照)
- ③ダイヤル
- ④操作ボタン「+」、「-」
- ⑤操作ボタン「OK」
- ⑥シェルカバー(上フタ)
- ⑦出水口(20Aオネジ)
- ⑧電池ボックス
- ⑨センサー接続用ケーブル



## 液晶画面

画面表示の詳細について11ページを参照下さい。

## ・時刻/・散水時間

待機時は現在時刻を表示、設定時は開始時刻、散水時間などを表示します。

## ・曜日/・散水日

本日の曜日を数字で表示し、散水日を○囲み表示します。

|    |   |   |   |   |   |   |   |
|----|---|---|---|---|---|---|---|
| 表示 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| 曜日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |

## ・散水回数

1回目、2回目の散水時間を表示します。1日2回設定している時は「T1 2」の表示です。

## ・設定

設定時に表示します。各設定により、画面が異なります。

## ・散水中

散水中に表示します。

## ・センサー作動中

センサー作動中に表示します。

## ・電池残量

電池残量が少ない時、表示します。

## ・散水時間

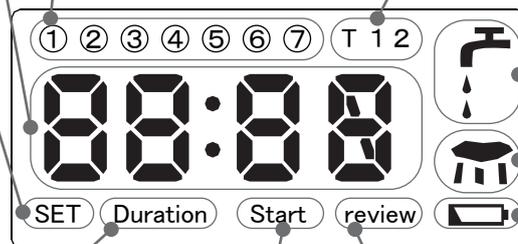
【Duration】表示中は散水時間を設定が可能です。

## ・スタート

表示中は開始時刻の設定が可能です。

## ・確認

表示中は各設定の確認が可能です。



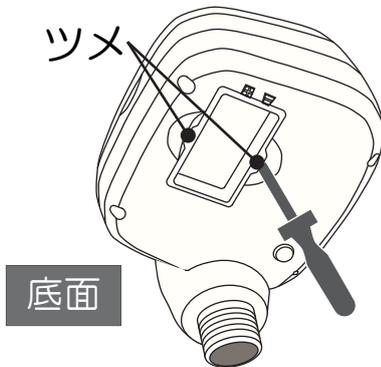
# 3. 取り付け

## 電池の入れ方



・電池を入れた時には最初に現時刻設定をします。

- ・本体底部の電池ボックスは、下にスライドすると外せます。



- ・脱落防止のため、若干固くなっている場合もあります、細いヘラやドライバーの先端などを電池ボックスのツメに引っ掛けてゆっくり開ける様にして下さい。
- ・9Vアルカリ電池（別売）を極性（プラス、マイナス）に注意して入れて下さい。
- ・電池交換の際は、現在時刻はすぐに消えてしまうので、再度設定する必要があります。入力済みの設定は本体に記録されているので、散水時刻の再設定をする必要はありません。

電池ボックスはカチッと音がする奥まで確実に差し込んで下さい



仕様、水栓蛇口で取り付けが異なります

|                     | 立水栓で<br>先端がネジ13A<br>(カップリングが外せる物)   | 立水栓で<br>ネジ無し                              | 散水栓<br>(追加オプション仕様)                                  |
|---------------------|---|---|---|
| 蛇口の形状               | <br>取り付け：6ページ   | <br>取り付け：7ページ                             | <br>取り付け：8ページ                                       |
| アクアス本体と<br>蛇口をつなぐ部品 | ●樹脂ブッシング<br><br>箱の中に付属している蛇口アダプターは使用しません。<br>口径20Aの立水栓は樹脂ブッシングを使わずに本体と蛇口を直接取り付けられます | ●蛇口アダプター<br><br>箱の中に付属している樹脂ブッシングは使用しません。 | ※両オスニップル<br><br>※耐圧ホース<br><br>本体とは別に散水栓用セットが必要になります |

ご使用の前に  
各部の名称  
取り付け  
操作方法  
よくあるQ&A

# 3. 取り付け

## ⚠ 注意事項

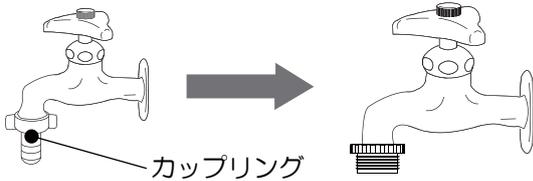
- ネジ部分にはゴムパッキンかシールテープが必要です、ゴムパッキンは密着するように奥までねじ込んで下さい。
- 配送時の振動で電磁弁が開いている場合があります。電池を入れた後に手で散水停止の操作をして下さい。【手順は18ページを参照下さい。】
- 本体の傾きは全方向30°以内にしてください。浸水の恐れがあります。



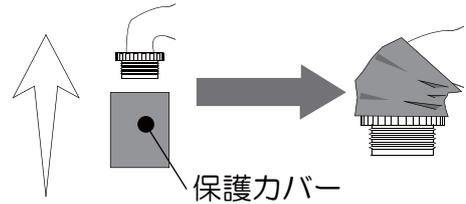
## 13Aネジの立水栓

【立水栓用機種】

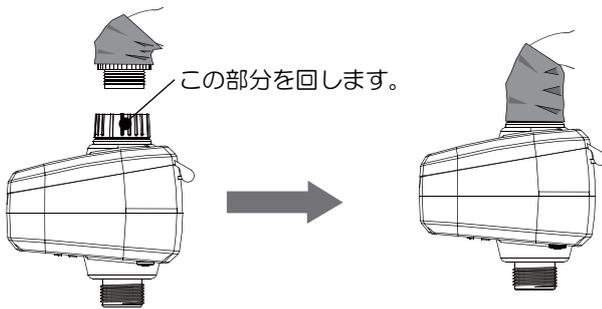
- ① 蛇口に付いているカップリングを取り外して、付属の樹脂ブッシングに取り替えます。カップリングの無い場合はそのまま付けます。



- ② 保護カバーを蛇口側にかぶせ、ネジ部分を出します。



- ③ 水栓コネクターと本体を取り付け、保護カバーを下げます。



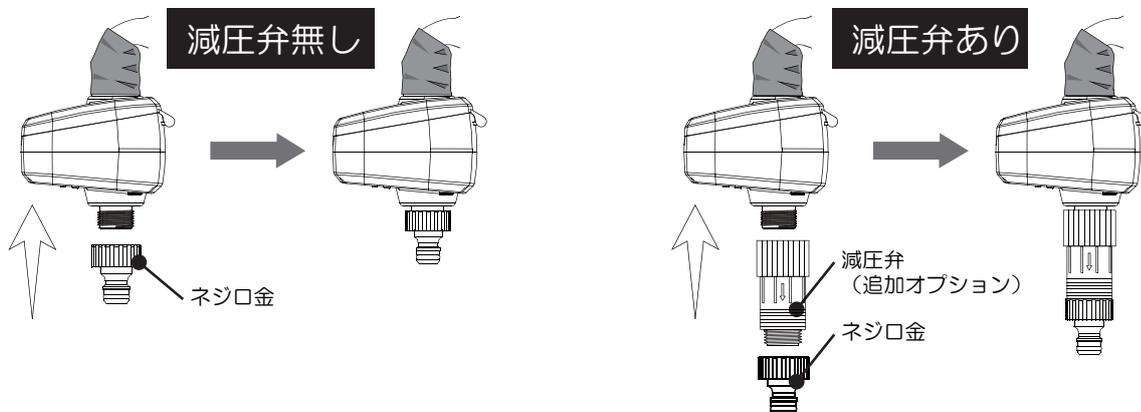
⚠ 蛇口アダプターは不要です

13Aネジの立水栓に  
取り付けする場合には  
蛇口アダプターは使用しません

⚠ 保護カバーについて

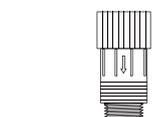
保護カバーは合成繊維で出来ており、若干の保温効果があります。ただし、凍結を完全に防止する事は出来ませんので冬季はコントローラー本体を蛇口から取り外して下さい。【20ページを参照下さい。】

- ④ ネジロ金と減圧弁（別売オプション：必要に応じて）を取り付けます。



⚠ 減圧弁について（別売オプション）

- 以下の場合には、減圧弁側面から水が出ます。
- 規定以上の高水圧負荷が掛かり、減圧弁の機構が破損した場合
  - 減圧弁入り側のゴムパッキンに異物が噛んだまま接続した場合（ゴムパッキンが密着していない状態）



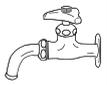
設置後に追加でのご購入、取り付けも出来ます。

9ページに続く

# 3. 取り付け

## ⚠ 注意事項

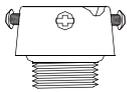
- ネジ部分にはゴムパッキンかシールテープが必要です、ゴムパッキンは密着するように奥までねじ込んで下さい。
- 配送時の振動で電磁弁が開いている場合があります。電池を入れた後に手で散水停止の操作をして下さい。【手順は18ページを参照下さい。】
- 本体の傾きは全方向30°以内にしてください。浸水の恐れがあります。



## 立水栓への取り付け

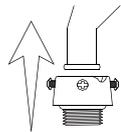
【立水栓用機種】

- ① 蛇口アダプターのビスを緩めます。



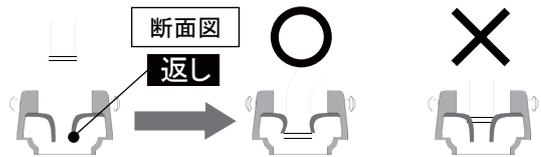
自在水栓、角口水栓には取り付けられません。

- ② 蛇口に取り付けてビスを3方向から均等に締めます。



しっかり取り付けしないと水漏れします。

### ⚠ 水栓コネクターについて



水栓コネクターの内部ゴムの「返し」まで差し込まないと水道圧で抜ける恐れがあります。

### ⚠ 樹脂プッシングは不要です

蛇口アダプターを使用して取り付けする場合には樹脂プッシングは使用しません

### ⚠ 保護カバーについて

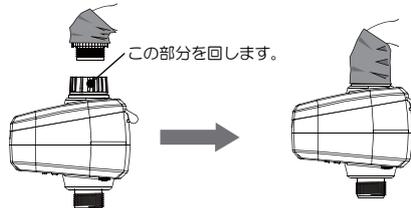
保護カバーは合成繊維で出来ており、若干の保温効果があります。ただし、凍結を完全に防止する事は出来ませんので冬季はコントローラ本体を蛇口から取り外して下さい。【20ページを参照下さい。】

- ③ 保護カバーを蛇口側にかぶせ、ネジ部分を出します。



保護カバー

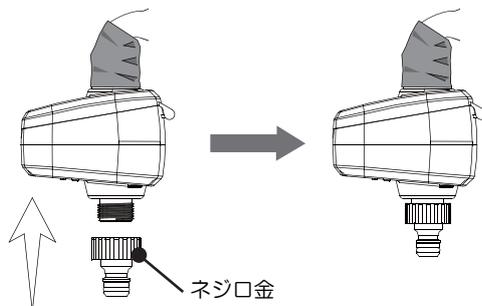
- ④ 水栓コネクターと本体を取り付け、保護カバーを下げます。



この部分を回します。

- ⑤ ネジロ金と減圧弁（別売オプション：必要に応じて）を取り付けます。

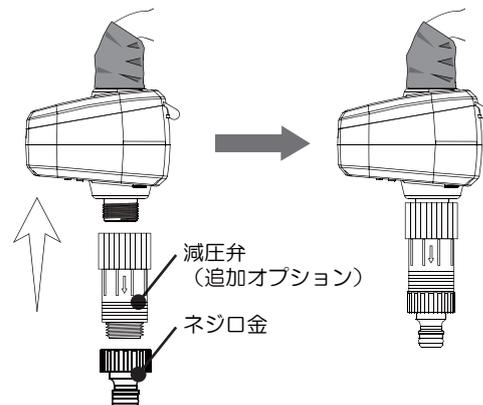
### 減圧弁無し



ネジロ金

### 減圧弁あり

減圧弁の接続や注意事項については6ページ④もご参照下さい。



減圧弁  
(追加オプション)

ネジロ金

9ページに続く

ご使用の前に  
各部の名称  
取り付け  
操作方法  
よくあるQ&A

## 3.

## 取り付け

 注意事項

- ・ネジ部分にはゴムパッキンかシールテープが必要です、ゴムパッキンは密着するように奥までねじ込んで下さい。
- ・配送時の振動で電磁弁が開いている場合があります。電池を入れた後に手で散水停止の操作をして下さい。【手順は18ページを参照下さい。】
- ・本体の傾きは全方向30°以内にしてください。浸水の恐れがあります。



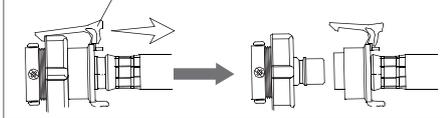
## 散水栓用の取り付け

【散水栓用機種】

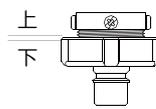
- ① 耐圧ホースから口金を外します。

 耐圧ホースの外し方

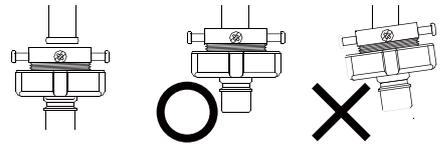
押しながらスライドさせて抜きます。



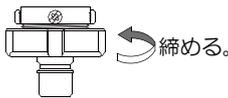
- ② 口金の上下部品をゆるめて2mm以上開けます。



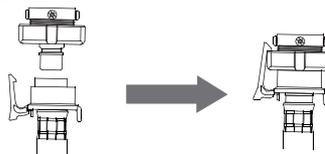
- ③ 口金のビスをゆるめた後に蛇口に水平に当てて、ビスを均等に締め付けします。



- ④ 口金のゆるめた部分をしっかりと締めます。  
(パッキンが蛇口に当たる様に)



- ⑤ ホースを差し込みます。

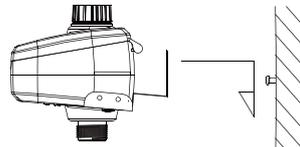

 耐圧ホースについて

耐圧ホースの脱着部分は専用の形状になっています。市販のワンタッチ脱着継手は取り付けられない場合もありますのでご注意ください。

- ⑥ ご注文内容によって、先にレインセンサーを取り付けます。

【レインセンサー接続は9ページを参照】

柱や壁面などにビスを取り付け、頭を少し出します。壁面用ブラケットの両面テープをはがして、本体に貼り付けます。付属のビスで本体とブラケットを固定して下さい。  
【電池ボックスが開けられる位置にします】ブラケット背面にビスに引っ掛けます。

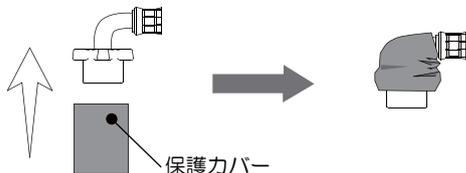


接着の際には表面の水分、油分、埃、汚れを取り除き、接着後は手のひらで押さえて下さい。

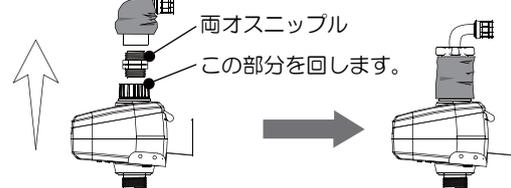
 保護カバーについて

保護カバーは合成繊維で出来ており、若干の保温効果があります。ただし、凍結を完全に防止する事は出来ませんので冬季はコントローラ本体を蛇口から取り外して下さい。  
【20ページを参照下さい。】

- ⑦ 保護カバーを耐圧ホースの先端にかぶせて、ネジ部分を出します。

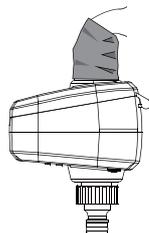


- ⑧ 耐圧ホースと本体を付属のニップルで取り付けて、保護カバーを下げます。

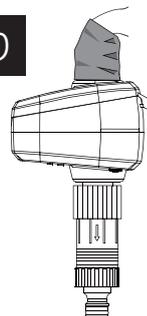


- ⑨ ネジ口金と減圧弁（別売オプション：必要に応じて）を取り付けます。

減圧弁無し



減圧弁あり



減圧弁の接続や注意事項については6ページ④もご参照下さい。

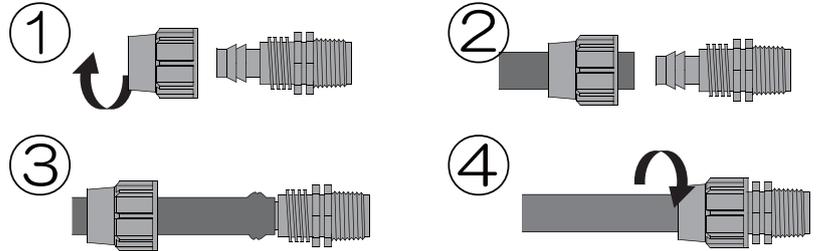
9ページに続く

## チューブの接続

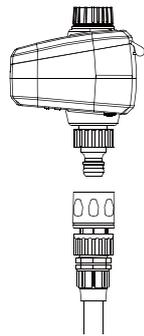
16mmクイックメイルアダプターにチューブ（別売品）を取り付けします。

キャップを外して、チューブに通した後チューブを奥まで差し、戻します。

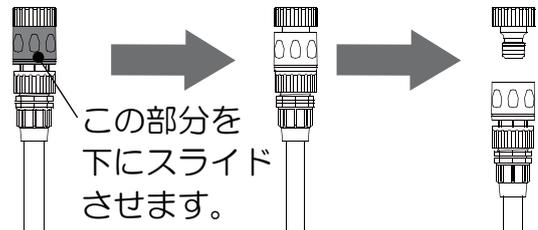
16mmチューブはハサミやカッターナイフで簡単に切断出来ます。



16mmクイックメイルアダプターに16mmチューブを取り付けてから、ホースコネクターを取り付けて本体側のネジ口金に差し込みます。



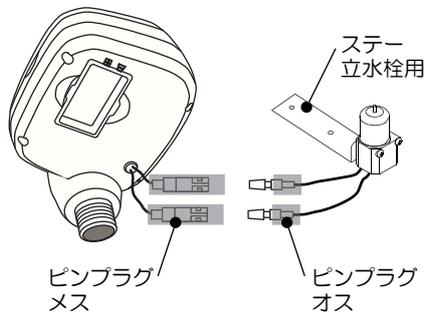
### 取り外し手順



この部分を下にスライドさせます。

## レインセンサーの接続

【レインセンサー付機種】



アクアス専用レインセンサーを本体と一緒にご注文頂いた場合には、本体下部にピンプラグが取り付けられています。（左図参照）  
本体だけのご注文時には付いていません。

センサーをアクアスと離して設置する場合は、センサーに取り付け済みブラケットを使用して下さい。

センサーをアクアス本体横に取り付けする場合は、センサー取り付け済みブラケットを取り外して、ステー（もしくは壁面固定ブラケット）に付け替えます。（ネジ以外は使用しません）専用レインセンサーは接続がしやすいように、それぞれのピンプラグを奥まで差し込むだけになっています。プラスマイナスの極性はありません。一度差し込むと抜く事が出来ませんので、ご注意下さい。アクアス本体とセンサーを取り付けたステー（もしくは壁面固定ブラケット）を両面テープ  
 接着の際には表面の水分、油分、埃、汚れを取り除き、接着後は手のひらで押さえて下さい。

### ⚠ 専用ステーについて

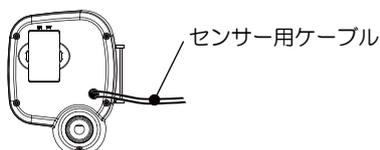
立水栓仕様は専用ステーを使用します。  
散水栓仕様は壁面固定ブラケットに、レインセンサーを取り付けます。



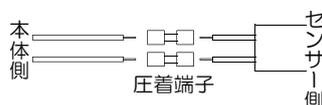
センサー接続後は17ページを参照の上、センサー作動の設定を行う必要があります。

### C10SW502：レインセンサー（未加工品）を取り付けする場合

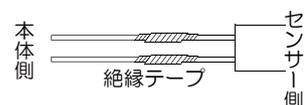
①本体底部のセンサー用ケーブルを5cm程度引き出します。出し過ぎないで下さい。



②センサー用ケーブルとセンサーの結線をします。（＋極性はありません。）



③結線部分を絶縁テープなどで保護します。



圧着端子、絶縁テープ（共に別売）などで保護して下さい。

## レインセンサーの商品特長

センサーの仕様については  
17ページも参照下さい。

レインセンサーは雨の有無を感知するまでに、一定の時間を要する仕様になっています。

雨感知の仕組みはセンサーキャップ内部にある験湿板コルクの吸湿、乾燥具合により、雨量を感知する仕様になっています。（下記参照）

そのため、自動散水開始の直前や最中に雨が降り始めた場合には『雨が降っているのに散水をしている。』事や、逆に『晴れているのに散水されない。』と言った事が起こり得ます。故障ではなくあくまで雨量を感知、復旧までに一定の時間を要する本製品の仕様としてご理解を頂き、ご了承下さいます様お願い申し上げます。

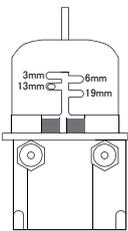
## レインセンサーを本体と離す場合

レインセンサーを本体から離す場合は、下記の「設置場所についての注意事項」を参照して設置して下さい。

レインセンサーが取付済みの商品は本体から最大2.5m離す事が出来ます。センサーと本体のビスを外してケーブルをゆっくり引っ張り出して下さい。固定する壁面に合わせてビスやアンカーを別途ご用意下さい。

## レインセンサーの感知雨量調整

- ◆レインセンサーは自動散水を中止させる感知雨量を4段階で調節出来ます。  
(3mm、6mm、13mm、19mm)



感知雨量の調節を行う場合には、センサーキャップを回転させ、希望する降雨量の位置に設定します。強くひねるとピンが壊れるのでご注意下さい。センサーが作動して、散水を中止した後の復旧時間は天候状況で変化します。センサーキャップ下の換気孔のリングを回して、開き具合を調整すると乾燥までの復旧時間が調整出来ます。

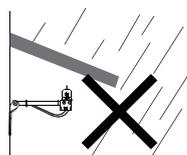


### 設置場所についての注意事項

本製品は『土（水を撒く場所の土壌）』と『センサー（内蔵の験湿板コルク）』との水分に対する湿潤や、湿った状態からの乾燥具合が似ている事を利用して、験湿板コルクがセンサー内部のスイッチを干渉する仕組みになっております。

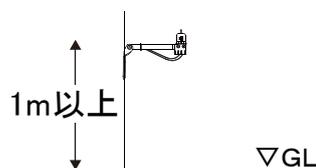
日当たりや風通しの良い場所では験湿板コルクが早く乾き、日陰で風通しが悪ければ験湿板コルクの乾きが遅くなり、散水の停止期間が長くなります。以下の場所は避けて設置して下さい。

#### 軒下や物陰になる場所



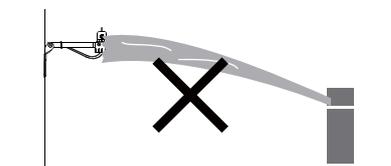
屋根や軒下で雨が当たらない場所【センサーが動きません】

#### 子供が触れる低い場所



子供や動物が触れる高さの場所（低くなる場合はセンサーの作動を定期的にご確認下さい。）

#### 雨以外の水が掛る場所



雨以外の水分（散水の水や家庭排水など）が掛る事が想定される場所

## 4.

## 操作方法

## 液晶表示とコントローラーの状態

このコントローラーは液晶で現在の状態が確認出来ます。



- ボタンを1分程押さない状態が続くと、自動的に待機状態に切り替わります。
- ダイアルが《自動運転》の状態ですぐに上記以外の表示が出た場合はご連絡下さい。

## 普段の液晶表示



ダイアルが「自動運転」の時は自動散水待機の状態ですぐに現在の時刻が表示されます。

上の例は

- 水曜日 15時27分（本日の現時刻）
- 散水回数：1日2回設定済
- 散水日：月、水、金、日に散水する様に設定済

## 散水時の液晶表示



散水中は現在時刻が表示され、蛇口から水滴が落ちる表示をします。  
※手動散水時は残り時間が表示されます。

## センサー作動時の液晶表示



スイッチをセンサー作動にして、降雨がありセンサーが働いている場合は現在時刻と、雨雲のマーク表示され、自動散水は行われません。手動運転も出来ませんので、解除して下さい。（解除手順は17ページ参照）

レインセンサーについて  
覚えておいて頂きたい事

レインセンサーの構造上、降雨時でも散水する場合、晴天時でも散水されない場合があります。以下のような場合は故障ではありませんので、ご注意ください。

- ① 散水開始時刻の直前や散水中に雨が降り出した時に水が出ている場合
- ② 散水開始時刻の数時間前にまとまった降雨があり、散水時刻になっても水が出ない場合
- ③ コントローラー本体がセンサーとの接続を認識するのに1分程度かかりますので、設定を切り替えした直後は、画面表示が変わらない場合があります。

## 散水停止時の液晶表示



ダイアルを散水停止に合わせると「OFF」が表示され設定を残したまま、自動散水は行われません。ダイアルを「自動運転」に合わせると復旧します。

## 電池消耗時の液晶表示



電池が消耗すると右下に電池のマークが表示され、散水されなくなりますので、電池を交換して下さい。

## 4.

## 操作方法



- ボタンを1分程押さない状態が続くと、自動的に待機状態に切り替わります。
- 配送時の衝撃等で電磁弁が開いている場合があります。電池を入れた後に手で散水停止の操作をして下さい。【手順は18ページを参照下さい。】

## 基本操作

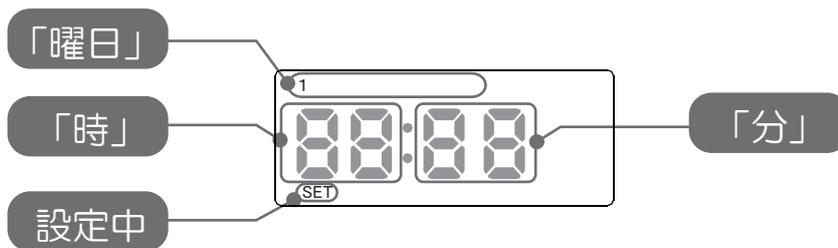
- i. 現時刻の設定・・・・・・・・・・12
- ii. 散水の設定「1回目」、「2回目」・・・14
- iii. 散水日の設定・・・・・・・・・・16
- iv. センサー「作動」、「解除」の設定・・・17
- v. 手動運転の設定・・・・・・・・・・18
- vi. 散水停止の設定・・・・・・・・・・19

## 補足事項

- 設定確認画面・・・・・・・・・・13
- 設定ミス防止・・・・・・・・・・15
- レインセンサーの仕組み・・・・・・・・17
- 設置後に蛇口を開けただけで水が止まらない場合・・・・・・・・18
- 冬季の使用について・・・・・・・・19

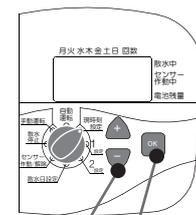
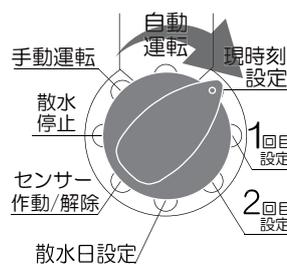
## i. 「現時刻」の設定

○：設定中の液晶表示



1：ダイヤルを「現時刻設定」に合わせます。

点滅箇所が「：」から「時」に変わります。



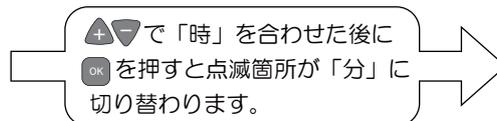
電池を入れた時には最初に現時刻設定をする必要があります。

数値増減（+、-）

OK（決定）

2：時を  $\Delta$   $\nabla$  で合わせて、OK を押します。

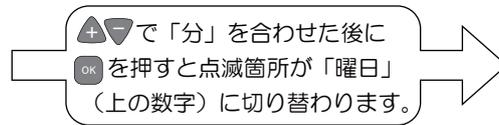
24時間表記です、ご注意ください。



OK を一度押すとやり直しが出来ません。お手数ですが、最初からやり直して下さい。

次ページに続く

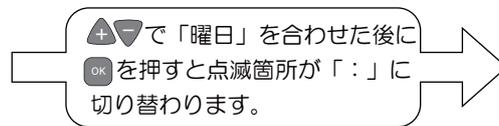
3：分を  $\Delta$   $\nabla$  で合わせて、**OK** を押します。



4：曜日を  $\Delta$   $\nabla$  で合わせて、**OK** を押します。

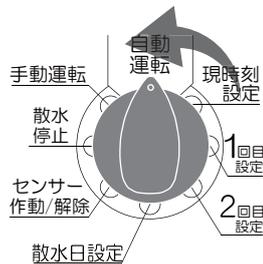
数字での表記になりますので、ご注意ください。

| 表示 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
|----|---|---|---|---|---|---|---|
| 曜日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |



5：ダイヤルを「自動運転」に戻して、完了です。

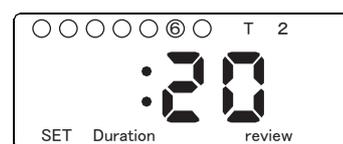
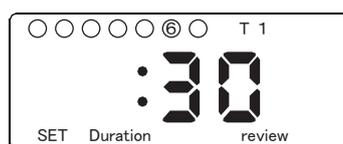
設定確認が表示された後、現時刻が表示されます。【下記参照】



## 設定確認画面

ダイヤルを自動運転に戻すと、設定確認画面が以下のように表示された後、現時刻が表示されます。(2回表示されます。)

1回目：8時00分開始\_30分間散水/2回目：17時15分開始\_20分間散水の場合

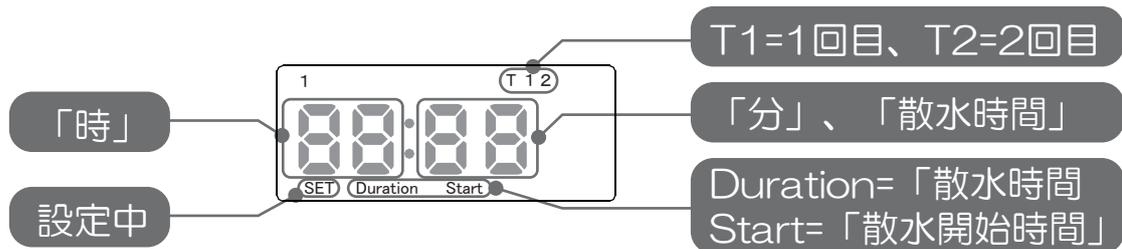


## ii. 散水の設定 「1回目」、「2回目」



- 散水（水をまく）時間の長さ（0分～最大99分）と開始時刻を設定します。
- 曜日の設定は「散水日」【16ページを参照】で行います。
- 1日最大2回の散水が出来ます。（ダイヤルの切替が必要です。）
- 1日1回の散水で2回目を行わない時は、2回目の散水時間を0分に設定します。
- それぞれの入力後、「OK」を押さないと設定が実行（保存）されません。

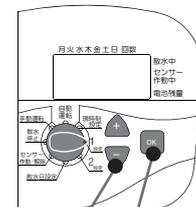
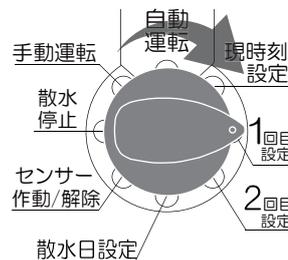
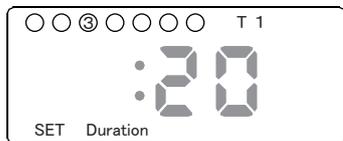
### 0：設定中の液晶表示



OK を一度押すとやり直しが出来ません。お手数ですが、最初からやり直して下さい。

### 1：ダイヤルを「設定1回目」に合わせます。

液晶表示が設定画面に切り変わります。  
(下図参照)



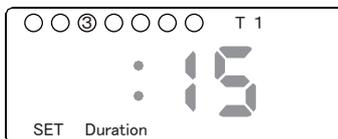
⚠ 既に設定が入力されている場合は、表示される画面が異なります。

数値増減（+、-）

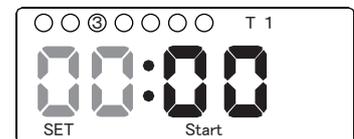
OK（決定）

### 2：散水時間を $\Delta$ $\nabla$ で入力し、OK を押します。

最長で99分（1時間39分）です。  
「0分」（Duration :00）の場合は、散水されません。

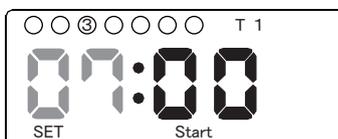


$\Delta$   $\nabla$  で時間を合わせた後に  
OK を押すと設定画面が  
切り替わります。

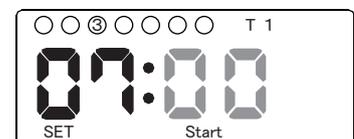


### 3：散水の開始時間の「時」を $\Delta$ $\nabla$ で合わせて、OK を押します。

24時間表記になりますので、ご注意ください。

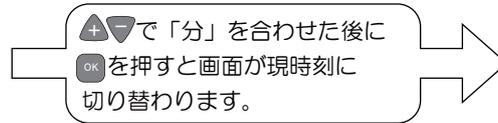
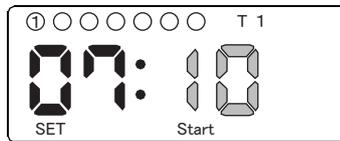


$\Delta$   $\nabla$  で時間を合わせた後に  
OK を押すと点滅箇所が「分」に  
切り替わります。



次ページに続く

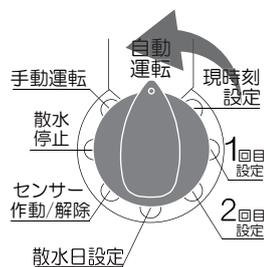
4：分を▲▼で合わせて、OKを押します。



OKを一度押すとやり直しが出来ません。お手数ですが、最初からやり直して下さい。

5：ダイヤルを「自動運転」に戻して、完了です。

設定確認が表示された後、現時刻が表示されます。【13ページ「現時刻の設定」参照】  
散水日の設定は別途行う必要があります。【16ページ「散水日の設定」参照】



## 「2回目の設定」

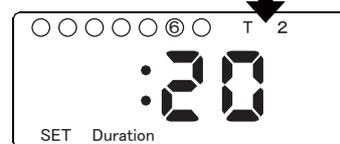
ダイヤルを「設定 2回目」にすると、同様の手順で2回目の設定が出来ます。  
1回目とは液晶表示が異なります。（下図参照）

液晶画面の「T \*」の数字が異なります。

設定：1回目



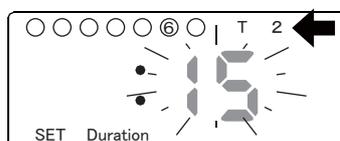
設定：2回目



2回目の開始時刻の方が早くても散水は実行されます。

## 「設定ミス防止」

設定の1回目と2回目の時刻が重複して入力した場合は、リセットされて  
入力がやり直しとなります。



時間が重複している時に、OKを押すと元に戻ります。  
重複していない場合は現時刻を表示します。

開始時刻と散水時間のどちらか一方が、重複している場合にリセットされます。

### iii. 散水日の設定



- 曜日毎に散水日の設定が可能です。
- 散水（水をまく）日の設定後は、現時刻表示の際に○囲みで表示されます。
- 曜日によって1日1回の日と、2回の日を分ける事は出来ません。

#### 0：設定中の液晶表示

「曜日」

設定中

各曜日は数字での表記になります。ご注意ください。

| 表示 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
|----|---|---|---|---|---|---|---|
| 曜日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |

#### 1：ダイヤルを「設定散水日」に合わせます。

液晶表示が設定画面に切り変わります。

+

散水実施

-

散水しない

OK (決定)

毎日水をまく設定の液晶表示

月 火 水 木 金 土 日 1回目 2回目

○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ T 1 2

15:27

月曜に週に1回水をまく液晶表示

月 火 水 木 金 土 日 1回目 2回目

○ 3

15:27

#### 2：散水日を▲で「○囲み」にし、OKで次の曜日にします。(繰り返し)

▲を押す度に「○囲み」と「囲み無し」が切り替わります。

前の日に戻す操作は出来ませんが、「7」の時にOKを押すと「1」に戻ります。

▲ ▼ で設定した後に

OK を押すと点滅箇所が

次の日に切り替わります。

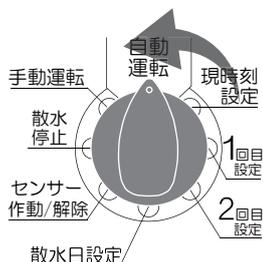
#### 3：すべての曜日を設定出来たらOKを押します。

OK を押すと点滅箇所が変わります。

#### 4：ダイヤルを「自動運転」に戻して、完了です。

設定確認が表示された後、現時刻が表示されます。【13ページ「現時刻の設定」参照】

水をまく時間、まき始める時間の設定は別途行う必要があります。【14ページ「散水の設定」参照】



## iv. センサー「作動」、「解除」の設定

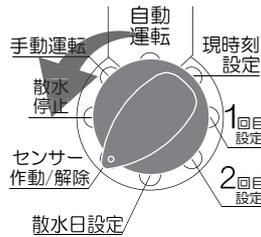
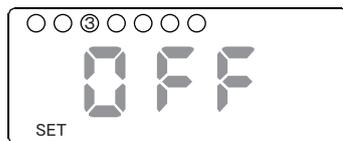


- ・レインセンサーを使用する場合には設定が必要です。
- ・センサー感知時に手動運転する時には解除が必要です。  
(必ず元に戻してして下さい。)

### 1 : ダイヤルを「センサー作動/解除」に合わせます。

液晶表示が設定画面に切り替わります。  
(下図参照)

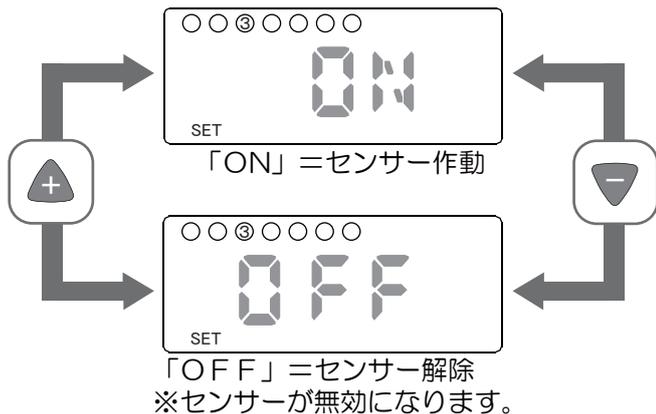
既に設定が入力されている場合は、  
表示される画面が異なります。



コントローラー本体がセンサーとの  
接続を認識するのに1分程掛かります。  
設定を切り替えした直後は画面表示が  
正しく出ない場合もあります。

### 2 : でON、OFFを切り替えます。

初期設定は「OFF」になっています。 どちらのボタンでも変更可能です。



### レインセンサーについて 覚えておいて頂きたい事

レインセンサーの構造上、降雨時でも散水する場合、  
晴天時でも散水されない場合があります。  
以下のような場合は故障ではありませんので、  
ご注意ください。

- ①散水開始時刻の直前や散水中に雨が降り出した時に  
水が出ている場合
- ②散水開始時刻の数時間前にまとまった降雨があり、  
散水時刻になっても水が出ない場合

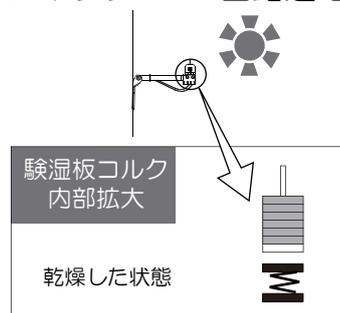
### 3 : ダイヤルを自動運転に戻します。

センサー作動中のみ画面表示が変わります。【11ページ「センサー作動時の液晶表示」参照】

## レインセンサーの仕組み

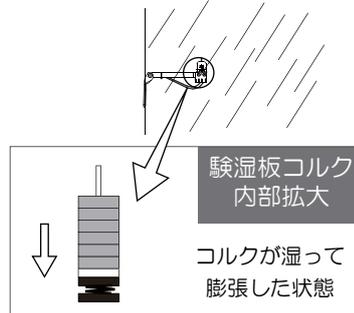
晴天の時

スイッチOFF=回路通電



雨が降ると…

スイッチON=回路遮断



### 驗湿板コルクについて

驗湿板コルクは消耗品です。膨張と乾燥を繰り返す内にコルク自身が劣化してセンサーの機能が正常に作動しなくなる場合があります。驗湿板コルク内蔵のセンサーキャップのみの販売もしておりますので、取付工事業者や販売店などへお問い合わせ下さい。  
(交換時期の目安は5年程度です。)  
【商品コード：C10SW500】

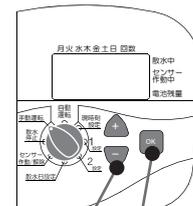
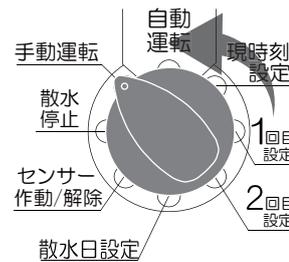
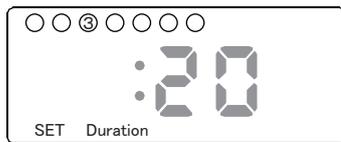
## V. 手動運転の設定



- 設定済みの時間でも散水が可能です。
- 最大で99分まで散水が出来ます。
- センサーが作動している場合は解除して下さい。

### 1：ダイヤルを「手動運転」に合わせます。

液晶表示が設定画面に切り変わります。  
【下図参照】



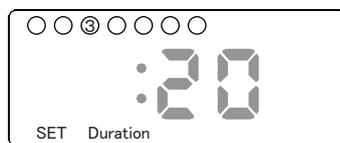
**!** 既に設定が入力されている場合は、表示される画面が異なります。

数値増減 (+、-)

OK (決定)

### 2：水をまく時間を▲▼で入力し、OKを押します。

最長で99分（1時間39分）です。  
「0分」（Duration :00）の場合は、散水されません。

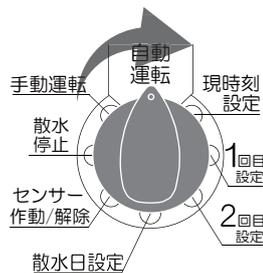


▲▼で時間を合わせた後に  
OKを押すと設定画面が  
切り替わります。

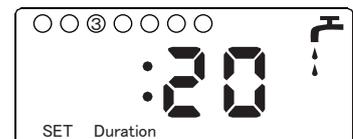


### 3：ダイヤルを「自動運転」に戻すと散水が始まります。

散水が終わると待機状態に戻ります。  
液晶表示は1分弱で消えますがコントローラーは作動しています。



ダイヤルを回すと設定画面が  
切り替わり散水が始まります。



**設置後に蛇口を開けただけで  
水が出て止まらない場合**

故障ではなく、配送時の衝撃等で電磁弁が開いている場合があります。電池を入れた後に手動散水と散水停止の操作をして下さい。

- 最初に蛇口を閉めて下さい。
- 始めて電池を入れた時には、最初に現時刻設定を行う必要があります。  
【12ページ「現時刻設定」をご参照下さい。】
- 電池を装着した時や交換した時には念のため手動運転と散水停止を順に行い、空運転した後に自動運転にダイヤルを合わせてお使い下さい。

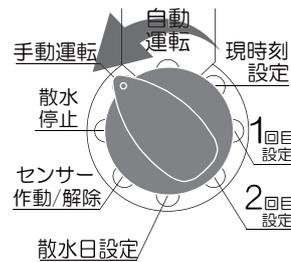
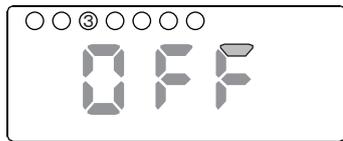
## vi. 散水停止の設定



- 散水中に緊急停止することが出来ます。
- 設定を残したまま、自動運転を中断する事が出来ます。
- (設置直後の時) 配送時に開放されている電磁弁を閉じます。

### 1：ダイヤルを「散水停止」に合わせます。

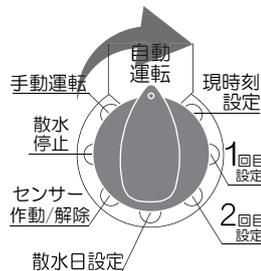
液晶表示が設定画面に切り変わります。  
(下図参照)



### 2：水が止まった事を確認して、ダイヤルを自動運転に戻して下さい。

散水停止のままにしておくとも設定時間になっても水は出ません。

散水中に中断した場合は1回分がキャンセルされますので、次の設定時間まで水は出ません。

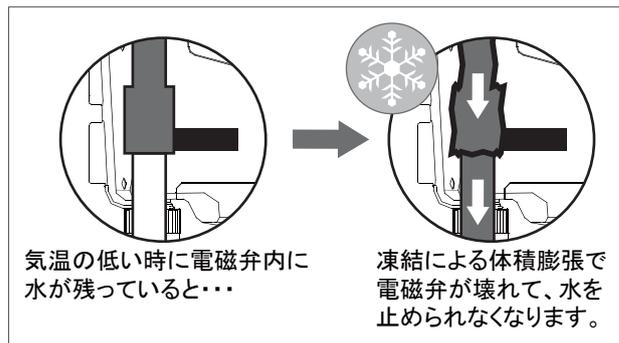
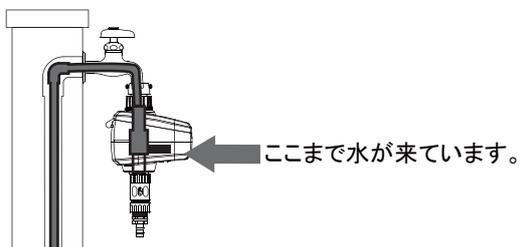


## 冬季の使用について

簡易コントローラーは寒い時期にそのままにしておくとも破損する事があります。  
必ず蛇口からの取り外しと水抜きを実施し、室内にて保管して下さい。

### 凍結による破損の仕組み

水は簡易コントローラー内部の電磁弁まで来ており、通常は電磁弁が水を止めています。内部の水が凍ると体積が膨張して電磁弁が破損し、水が止まらなくなってしまいます。



# 冬期の水抜き手順

**⚠** 冬期は凍結による破損防止のため、使用を中止し、水抜きをして室内に保管して下さい。

1：蛇口を閉めて、水を止めます。

散水中の場合は手動停止して下さい。

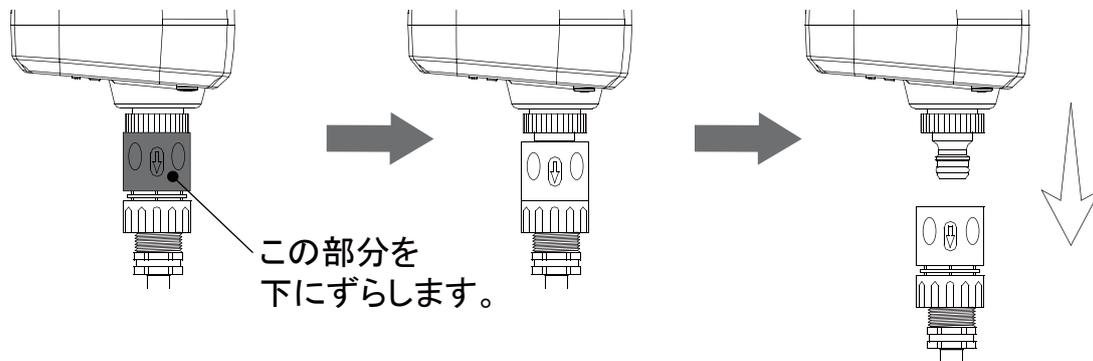
2：手動操作をして、コントローラー内部の水を抜きます。

18ページ「手動運転の設定」と19ページ「散水停止の設定」をご参照下さい。

3：コントローラー下部のワンタッチコネクターを外します。

コネクターの可動部分をスライドさせて、ホースとコントローラーを取り外します。

取り外した際に水が噴き出る場合がありますので、ご注意ください。



4：コントローラー上部のネジを外します。

コントローラー上部のネジを回して、蛇口とコントローラーを取り外します。



5：コントローラーを逆さまにして、数回降って内部の水を抜きます。

コントローラーを落とさない様にご注意下さい。

6：コントローラーを室内の凍結しない場所で保管して下さい。

電池を抜くと設定済みの散水時間が消えてしまいます。

**⚠** 取り外したホースの内部に砂などが入らない様に、端部をテープ等で保護して下さい。

# 水抜きからの復旧方法

## 1：コントローラーの電池残量を確認します。

電池残量が少ない場合は、新しい電池と交換して下さい。  
電池が無くなると自動散水されません。

## 2：蛇口とコントローラー、ホースを取り付けします。

7ページ以降の「取り付け」の手順と、20ページの「冬季の水抜き」の手順を参照下さい。

## 3：蛇口を開けて、試しに手動運転を行います。

18ページの「手動運転の設定」を参照下さい。

## 4：設定が正しく入力されているか確認して下さい。

12ページ以降の「操作方法」を参照下さい。

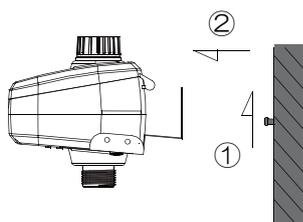


### 注意事項

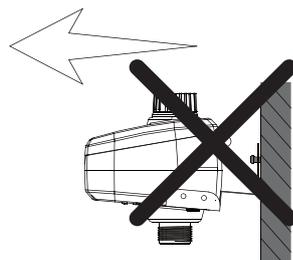
・ネジ部分には必ずシールテープをして下さい、水漏れの原因になります。

## 壁面固定した場合

本体付属のブラケットを使用して壁面固定した場合、一度上にスライドさせてから手前に引いてから取り外すようにして下さい。無理に手前に引くとブラケットが破損する場合があります。



- ①上にあげます。
- ②手前に引きます。



そのまま引っ張らないで  
下さい。



壁面固定してある場合の  
断面イメージ

## 5.

## よくあるQ&amp;A

ご使用中に異常が、みられた時は下記の項目を点検して下さい。

| 症状              | 原因                                   | 解決方法  | 参考<br>ページ |
|-----------------|--------------------------------------|---|-----------|
| 画面が表示されない。      | 電池切れ                                 | 電池を入れ替えて下さい。                                    | 5         |
|                 | 散水停止になっている                           | どれかのボタンを押して起動する。                                | 11        |
|                 | 回路の一時ショート<br>(インチャージフリーズ)<br>※電池取付直後 | 一度電池を抜き、30秒程経ってから<br>電池を入れ直して下さい。               | 5         |
| 画面が正しく表示しない。    | 電池の接触不良<br>回路の一時ショート<br>(インチャージフリーズ) | 一度電池を抜き、30秒程待ってから<br>現時刻の再設定をして下さい。             | 5         |
| 時間通りに<br>散水されない | 水栓（蛇口）で水が止められている                     | 水栓（蛇口）を開けて下さい。                                  | —         |
|                 | ホース、チューブが抜けている<br>(切れている)            | ホースを正しく接続し直す。<br>切断されている場合は交換、または<br>補修を行って下さい。 | 5         |
|                 | センサー作動                               | センサーが作動中。                                       | 11        |
|                 | 電池切れ                                 | 電池を入れ替えて下さい。                                    | 5         |
|                 | マンガン電池の使用                            | アルカリ電池に変えて下さい。                                  | —         |
|                 | ダイヤルが散水停止になっている                      | 休止状態になっている。<br>ダイヤルを「自動運転」にして下さい。               | 19        |
|                 | 設定が正しくない                             | 設定時間を再度設定する。                                    | 12        |
| 水が止まらない         | 電磁弁詰まり                               | 本体（電磁弁）の取替                                      | —         |
|                 | 凍結による電磁弁破損                           | 本体の取替   | 19        |
|                 | 配送時の電磁弁解放（初回のみ）                      | 手動で停止する。  | 18        |
| センサーが作動しない。     | 設定ミス                                 | 正しく設定して下さい。                                     | 12        |
|                 | 接続不良                                 | センサーが正しく接続されているか<br>確認して下さい。                    | 9         |
|                 | センサーの設定降雨量が多い                        | センサーの降雨量設定を変更して<br>下さい。                         | 10        |



液晶表示に異常があって、操作を受け付けない場合には、一度電池を抜き、30秒ほど経って液晶が消えてから、電池を入れ直して下さい。エラーがリセットされて正常に動く場合があります。

※上記以外の症状が見られた場合は当社までお問い合わせ下さい。